

SAGA2024 国スポ・全障スポ 嬉野市実行委員会

<嬉野市輸送・交通基本計画>

1 目的

SAGA2024 国スポ・全障スポにおける選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他の関係者（以下「大会参加者」という。）並びに一般観覧者の輸送交通については、県の「SAGA2024 輸送・交通基本計画」及び「SAGA2024 会場
地市町輸送・交通業務指針」並びに「嬉野市開催推進総合計画」に基づき、交通及び道路事情等に十分配慮し、安全かつ効率的な輸送を行うこととする。

2 輸送対策

(1) 輸送原則

輸送にあたっては、原則として既存の公共交通機関を利用し、料金は自己負担とする。

(2) 計画輸送

大会参加者の競技会場、練習会場、宿泊施設間の輸送及び一般観覧者の競技会場への輸送については、公共交通機関の状況等から必要と認められるときは、計画輸送を行う。なお、ここでいう計画輸送とは、嬉野市実行委員会が行う輸送のことをいう。

(3) 競技共催市町間の輸送

他市町と共催で行う競技における関係者の輸送については、当該市町と協議のうえ定める。

3 交通対策

(1) 交通規制

大会参加者関係車両の安全かつ円滑な運行を図るとともに、一般交通に与える影響を最小限にとどめるため、関係機関・団体と協議のうえ、必要に応じて適切な対策を講じる。

(2) 交通整理

大会参加者及び一般観覧者車両の安全確保と目的地への安全かつ円滑な誘導を図るため、競技会場及び練習会場周辺道路並びににその他必要な場所に案内標識を掲出し、必要に応じ交通誘導員を配置する。

(3) 環境への配慮

県が取り組んでいる「歩くライフスタイル」を踏まえ、マイカー自粛や公共交通機関または計画輸送の利用促進を呼びかけるとともに「歩いてもらう」対策を講じるなど、環境に配慮した運営に努める。

4 駐車場対策

(1) 駐車場の確保

競技会場、練習会場及びその周辺に必要な駐車場の確保に努めるとともに、必要な駐車場整理員を配置する。また、駐車場が遠隔地になるときは、パークアンド・ライド等の活用を検討する。

(2) 駐車場の利用

大会参加者関係車両の駐車場利用は、運営上必要と認められるものに限定し、駐車場への誘導を円滑に行うため、事前に許可証等を交付するなど必要な措置を講ずる。

5 その他

(1) ユニバーサルデザインへの配慮

輸送・交通対策及び駐車場対策に取り組むに当たり、嬉野市実行委員会は県実行委員会と連携し、ユニバーサルデザインに配慮するものとする。